

古 佛 心



こ
ぶ
つ
し
ん

変わらぬ心に立ち返る

古佛心。直訳すると、昔の仏さまが持っていた清らかで穏やかな心のことです。

それは特別な人だけのものではなく、私たち一人ひとりの中にも本来備わっている心です。

日々の暮らしの中では、忙しさや不安、人との比較によって心が揺れ動きます。しかし、少し立ち止まり、自分の心を見つめると、その奥には静かで温かな心が息づいていることに気づきます。

新しいものを求め続けるだけでなく、本来の自分の心に帰ることも大切です。

古佛心とは、昔から変わらず受け継がれてきた「思いやり」と「感謝」の心。

今月も身近な人とのご縁を大切にしながら、穏やかな心で過ごしてまいりましょう。

合掌

醫王山
承天寺